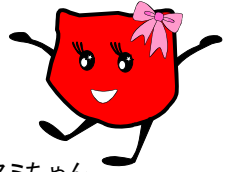


コール君

## 2009年 石炭灰有効利用シンポジウム

主 催 財団法人 石炭エネルギーセンター  
後 援 経済産業省 資源エネルギー庁



スミちゃん

石炭灰は発電用ボイラー等での石炭の燃焼により必然的に発生するものであり、石炭灰有効利用は、石炭の円滑な利用を進める上で前提条件となる重要な事項であります。また、近年その必要性が指摘されている循環型社会の形成にも大きく資するものであります。

主要な有効利用先はセメント原料となっておりますが、今後、土木建築分野等の有効利用拡大が望まれます。

本シンポジウムでは、石炭灰の有効利用を促進するため、石炭灰の有効利用に係る技術開発・調査研究を紹介するものであり、皆様方の多数のご参加をお願い申し上げます。

### 参加申込要領

1. 日 時 平成21年12月21日(月)09:50～16:35
2. 会 場 講演会場 アルカディア市ヶ谷 三階 富士 (定員200名)  
東京都千代田区九段北4-2-25 TEL 03-3261-9921
3. 費 用 参加費無料
4. 締切日 平成21年12月11日(金)
5. 申込方法 (1) 参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX又はE-mailにてお申込み下さい。  
(2) 受付番号をお送りしますので、当日お知らせください。
6. 申込先 (財)石炭エネルギーセンター 技術開発部(花井)  
TEL 03-6400-5193 FAX 03-6400-5207  
E-mail: fly-ash@jcoal.or.jp



『会場』アルカディア市ヶ谷  
地下鉄有楽町・南北線 市ヶ谷駅A-1-1出口  
地下鉄新宿線 市ヶ谷駅A-1-1 A4出口  
JR中央線(緩行)「市ヶ谷駅」  
各出口から徒歩約2分

# プログラム

12月21日(月)

## 2009年石炭灰有効利用シンポジウム

09:00-09:50	(50)	参加登録
09:50-10:00	(10)	開会挨拶 並木 徹 (財)石炭エネルギーセンター 理事長
講演		
10:00-10:15	(15)	基調講演 國友 宏俊 我が国の石炭灰リサイクルの現状と今後の方向 経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課長
10:15-11:15	(60)	特別講演 (英語/日本語逐次通訳による) 隋 同波 中国におけるフライアッシュ有効利用状況 中国建築材料联合会(中国建築材料科学研究総院 副院長)
11:15-11:50	(35)	講演-1 水谷 聡 廃棄物・無機系再生材の環境影響評価 大阪市立大学 大学院工学研究科 都市系専攻准教授
11:50-13:00	(70)	昼食及びポスターセッション
13:00-13:35	(35)	講演-2 安藤 隆 石炭灰からの中空粒子高効率回収技術 出光興産(株) 販売部 石炭事業室 石炭・環境研究所
13:35-14:10	(35)	講演-3 前川 宏一 循環型社会に適合したフライアッシュコンクリートの最新利用技術 (土木学会コンクリートライブラリー132号)について 東京大学 工学研究科 社会基礎学専攻 教授
14:10-14:45	(35)	講演-4 二宮 善彦 熱力学並行計算ソフトを利用した 石炭ガス化炉から排出されるスラグの物性推定 中部大学 工学部 応用化学科 教授
14:45-15:00	(15)	休憩、ポスターセッション
15:00-15:35	(35)	講演-5 濱 幸雄 フライアッシュを用いたコンクリートの自己修復効果 室蘭工業大学 大学院 工学研究科 建築社会基盤系専攻 教授
15:35-16:10	(35)	講演-6 山本 武志 地球環境に配慮したセメント技術(非焼成セメント) 電力中央研究所 地球工学研究所 バックエンド研究センター 主任研究員
16:10-16:30	(20)	技術総括 長瀧 重義 愛知工業大学 特任教授
16:30-16:35	(5)	閉会挨拶 櫻井 繁樹 (財)石炭エネルギーセンター 専務理事